

僕は後悔していない

八月八日 土曜日

僕は後悔していない

起床四時。

気持ち落ち着かせるため、
秋の弁論大会の原稿の作成に挑戦。
なかなか考えがまとまらない。
六時ごろ迄、考える。

「うまいものを作らねば、
今度こそ絶対成功させたい！」
と思う気持ちが僕の指を元氣付ける。

去年の秋の、同志社での中学の暗唱大会では、
入賞できなかった。

田口が優勝した。
田口は僕より背が高くてハンサムで、
優勝した時は会場の女の子の的だった。

あの会場、教会のチャペルの様だったが、
その会場に、彼女もいた。

僕は、その顔をはっきり覚えている。

もし、彼女が、高校生になっても、
英語にまだ関係していたら、
また、彼女も大会に来るかも知れない。
その為にも頑張らなきゃ。